

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖学Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期 火曜日3限	教室名	講義室
担 当 教 員	倉田 秀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
解剖学Ⅲでは、神経系の構造を系統的に学び、神経機能を支える構造的基盤を理解する。中枢神経と末梢神経、自律神経を構成している各部の名称や機能を説明できる。感覚器の種類と構造、機能について説明できる。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(小テスト2回,期末テスト1回)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント						
《授業外における学習方法》						
配布した問題集のプリントを用いて演習すること。小テスト、期末テストともこの配布問題集から出題します。						
《履修に当たっての留意点》						
解剖学は、正常な身体の形態と構造を研究する学問であり、生理学とともに医学の重要な基礎をなす。解剖学は暗記の学問だといわれるが、構造の意味を考える学問であるから若く柔軟な頭脳であるうちに吸収して欲しい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経細胞の構造、神経系の構成を説明できる。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること	
		各コマにおける授業予定	神経系の構成			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄の構造、機能を説明できる。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること	
		各コマにおける授業予定	脊髄			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	橋、延髄、小脳、間脳の構造、機能を説明できる。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること	
		各コマにおける授業予定	橋、延髄、小脳、間脳			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	大脳の構造、機能を理解する。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること	
		各コマにおける授業予定	大脳			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳室、髄膜と脳脊髄液、脳の血管の構造、機能を説明できる。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること	
		各コマにおける授業予定	脳室、髄膜と脳脊髄液、脳の血管			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝導路の構成、機能を理解する。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	伝導路		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経の種類、走行、線維構築及び支配領域を説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	末梢神経系 脳神経(1)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経の種類、走行、線維構築及び支配領域を説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	末梢神経系 脳神経(2)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄神経の種類、走行、及び支配領域を説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	脊髄神経(1)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄神経の種類、走行、及び支配領域を説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	脊髄神経(2)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	自律神経 交感神経 副交感神経		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系(視覚)の構造と機能が説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	感覚系 視覚器:眼球、眼瞼、結膜		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系(聴覚、平衡)の構造と機能が説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	感覚系 平衡聴覚器:外耳、中耳、内耳		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系(嗅覚、味覚、皮膚感覚)の構造と機能が説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	感覚系 味覚器、嗅覚器 皮膚と付属器:皮膚、皮膚腺、乳腺、毛、爪		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容を説明できる	『解剖学』河野邦雄 伊藤隆造 著 (医歯薬出版)、配布プリント	配布プリントを整理し問題集で演習すること
		各コマにおける授業予定	まとめ		